

## 令和3年度入間市児童発達支援センター事業の運営状況

## 1 児童発達支援事業

## (1) 児童発達支援「元気キッズ」

4月8日に開始、6月内科健診・身体測定、8月内部研修(8/11～21)

9月身体測定、10月次年度利用意向聴取、11月内科健診、1月身体測定

## ・行事

7月七夕週間、10月運動会週間、12月クリスマス週間、3月修了式・自閉症啓発デー準備

## ・支援会議・モニタリング(随時)

9月モニタリング(前期評価)、2月モニタリング(後期評価)

## ・入園相談(随時)

## ・支援計画策定・更新

4月支援計画策定(更新)、9月支援計画策定(更新)

## ① 在籍児童数(令和4年1月31日現在 実数)※年齢は4月1日現在

年齢		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
クラス	ピンク(重症心身障害児・医療的ケア児等・親子通所)	0	4	2	2	1	1	10
	みどり(0～2歳・親子通所)	0	3	10	1	0	0	14
	きいろ(3～5歳・単独通所)	0	0	0	4	9	7	20
	あお(3～5歳・単独通所)	0	0	0	7	5	8	20
計		0	7	12	14	15	16	64

## ② 在籍児童数(令和4年1月31日現在 延べ人数)※年齢は4月1日現在

年齢		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
利用曜日	月曜日	0	3	3	3	5	7	21
	火曜日	0	1	3	8	5	2	19
	水曜日	0	2	4	5	6	3	20
	木曜日	0	2	5	1	7	2	17
	金曜日	0	1	3	2	4	9	19
計		0	9	18	19	27	23	96

③ 利用実績（令和4年1月31日現在 延べ人数）※年齢は4月1日現在

利用月	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
4月	0人	6人	33人	36人	62人	59人	196人
5月	0人	7人	41人	36人	74人	66人	224人
6月	0人	16人	48人	60人	95人	69人	288人
7月	0人	13人	31人	55人	90人	59人	248人
8月	0人	1人	21人	31人	41人	14人	108人
9月	0人	15人	47人	50人	77人	43人	232人
10月	0人	14人	41人	50人	79人	61人	245人
11月	0人	16人	55人	63人	80人	67人	281人
12月	0人	13人	39人	42人	58人	43人	195人
1月	0人	23人	51人	54人	77人	60人	265人
計	0人	124人	407人	477人	733人	541人	2,282人

④ 過年度実績との比較

	1日あたり定員	在籍児童数	利用実績
令和2年度（4～5月休止）	26人	58人	1,829人
令和元年度（3月休止）	20人	37人	1,169人
平成30年度	20人	43人	1,862人

（2）保育所等訪問支援（随時）

8人の児童が利用しています。

利用状況（令和4年1月31日現在）

No.	利用児童 （訪問先施設）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1	保育所	0人	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
2	保育園	2人	0	0	2	0	0	0	0	0	0			2
3	幼稚園	5人	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0		3
4	学童保育室	1人	1	0	0	0	0	0	0	0	0			1
	計	8人	1	0	4	0	0	0	0	0	1	0		6

（3）日中一時支援（随時）

14人の児童が利用しています。

利用状況（令和4年1月31日現在）

No.	利用児童	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1	未就学児	14人	36	45	49	52	20	32	69	76	49	61		489
2	小中学生	0人	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
3	15～18歳	0人	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計	14人	36	45	49	52	20	32	69	76	49	61		489

## 2 相談支援事業

### (1) 相談支援（基本相談随時）

保健師・保育士・指導主事・社会福祉士による初期相談を行っています。

#### ① 相談受付件数（令和4年1月31日現在 延べ対応件数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	40	50	58	30	18	34	27	45	27	37			366

#### ② 相談対象の年齢層（令和4年1月31日現在 延べ対応件数）

年齢層	0～6歳	小学生	中学生	高校生	不明	計
件数	209	124	23	10	0	366

#### ③ 相談内容（令和4年1月31日現在 延べ対応件数）

相談の種類	件数	相談事例
療育	64	転入による療育継続希望、療育につなげたいなど
学習支援	34	学校から連絡、及び相談
不登校	32	学校に行きたくない、心理相談など
就学相談	13	就学先の検討、保育所での観察
発達について	165	言葉の遅れ、話が聞けない等
その他	58	施設支援（行動観察）、これからどうしたらよいか？
計	366	

#### ④ オンライン相談支援

外出、対面による感染リスクを避け、在宅での相談支援を充実するもの。

重症心身障がい児、医療的ケア児等の外出が難しい児童や中高生等、窓口での相談につながりにくい方や、来所する時間がない方に相談の機会を広げる入口としての活用も見込みます。

##### ア オンライン相談支援

インターネット上のビデオ通話サービスを活用し相談支援を行う事業

##### イ オンライン講演会

発達支援に関する講義等をビデオ録画し、インターネット上での視聴に供する事業

##### ウ 発達支援事業者等への機材貸出

利用者とのオンライン面談を支援するため、機材を貸し出す事業

⑤ 時間外相談

月1回、午後7時まで相談受付を行います。

相談受付状況（令和4年1月31日現在）

回	月 日	受付 件数	回	月 日	受付 件数
1	4/20（火）	1	7	10/7（木）	0
2	5/12（水）	1	8	11/26（金）	1
3	6/10（木）	0	9	12/21（火）	0
4	7/9（金）	0	10	1/12（水）	0
5	8/3（火）	0	11	2/8（火）	
6	9/7（火）	0	12	3/3（木）	
				合 計	3

⑥ 休日相談会

奇数月1回休日相談会を開催します。（1月、2月は教育センターと同時開催予定）

市職員（保健師、保育士、指導主事、社会福祉士）、専門相談員（心理師、作業療法士）が相談対応します。

相談受付状況（令和4年1月31日現在）

回	月日	受付時間	会場	来場者
1	5/16（日）	9時～16時	健康福祉センター	5組
2	7/25（日）	9時～16時		2組
3	9/23（木・祝）	9時～16時	児童センター	6組
4	11/3（水・祝）	9時～16時		3組
5	1/16（日）	9時～16時	健康福祉センター	2組
6	2/20（日）	9時～16時	児童センター	

⑦ 就学を考える会

概要	就学先進路の検討材料を提供するため、通級、支援級、支援学校に関する説明会と先輩保護者の経験談を聴く機会を設けるものです。
対象	おもに年中児（4歳児）の保護者
日程等	未定

⑧ 就学支援

概要	障がいのある又はその疑いのある児童の就学に関する支援を行います。児童発達支援センターの指導主事（学校教育課併任）が一部を担当しており、保育士は就学支援委員会の委員となっています。
対象	障がい又はその疑いのある学齢児童生徒及び就学予定者
件数等	主に児童発達支援センター事業を利用する児童を担当

## (2) 専門相談

専門職による相談支援を行います。

相談受付状況（令和4年1月31日現在）

職種	対応件数													対応事例
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
公認心理師 月・火曜	4	11	11	15	9	10	8	7	10	6			91	「不登校」 「非行問題行動」
作業療法士 水～金曜	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0			1	「運動発達の遅れ」
理学療法士 月1回	0	2	2	0	2	2	0	0	0	0			8	「運動面での園内の過ごし方」
言語聴覚士 月1回	3	2	1	3	1	0	1	1	3	1			16	「言語発達」 「構音障害」
児童精神科医 隔月1回	0	0	0	0	0	2	0	2	0	3			7	「療育」

## (3) 障がい児相談支援・計画相談

利用計画を作成し、サービス事業者等と連絡調整を行います。児童発達支援センター  
利用児童 人が利用中です。

利用状況（令和4年1月31日現在）

職種	相談支援件数												
相談支援 専門員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	7	11	21	7	11	10	15	12	14				108

## (4) 発達支援に係る情報の管理活用

支援を要する児童の情報を市において管理活用するものです。システムの導入も含め  
教育・福祉・保健の連携に伴うワーキングチームにおいて、切れ目のない支援と連携を踏  
まえて協議しております。

### 3 地域支援事業

#### (1) 地域支援

##### ① 関係機関連絡会

概要	顔の見える関係を作り、地域の支援向上の基礎とするため、関係機関連絡会を開催し、情報交換、事例検討会、講演会などを行うもの。	
対象	児童発達支援・放課後等デイサービス・日中一時支援・相談支援事業所、保育所（園）、幼稚園、学校、学童保育室、地域子育て支援拠点等	
日程等	7/20（火） 2/18（金）	相談事例検討、各事業所の自己紹介。 児童発達支援・放課後等デイサービス・日中一時支援・相談支援事業所等 13 団体参加予定

##### ② 施設支援

概要	子ども未来室巡回支援と連携した施設支援。 保護者へのアプローチ、障害福祉サービスに関する情報提供、施設職員への助言、巡回支援対象外児童の支援などを行います。
対象	市内保育所（園）、幼稚園（希望施設 11 か所）
日程等	随時

##### ③ C L M研修

概要	公立保育所へのC L M導入に向けた全体研修				
対象	公立保育所の職員				
日程等	参加者	6/21（月）	6/22（火）	6/24（木）	6/25（金）
	保育士	46	44	45	41
	こども支援部	2	3	4	1
	保健師	0	3	5	3
	教育センター	2	0	0	0
	小計	50	50	54	45
	合計	199			

概要	三重県の取り組みである「C L M（Check List in 三重）」を紹介し、保育所等の現場職員による発達支援を実践する研修。児童の「気になる行動」をリスト化、対象となる行動を選定、要因と対応策の検討、実施、モニタリングのサイクルでクラス運営を支援するもの。								
対象	保育所（園）、幼稚園、学校、学童保育、地域子育て支援拠点、児童発達支援、放課後等デイサービス等、児童の直接支援に携わる施設職員を予定。								
日程等	10/28（木）	国立障害者リハビリテーションセンター学院での講義							
	10/29（金）								
参加者		保育所	保育園	幼稚園	学童保育室	児童発達支援	国リハ学院	市職員	計
	10/28（木）	12	8	0	2	6	7	7	42
	10/29（金）	11	8	0	1	7	7	7	41

概要	公立保育所へのC L M導入に伴う実地研修 また、開催施設以外の施設、関係課職員による夜間研修会の実施
対象	東金子保育所、金子第二保育所
日程等	10月から2月までの4か月間

#### ④ 学校への活動

概要	中高校生等の相談の受け皿としてS S Tを取り入れた事業等を行います。
対象	入間市内全中学校の1年生を対象
日程等	5月～3月（夏休み・冬休み・春休みを除く）

#### ⑤ 中高生向け支援

概要	中学生・高校生のためのSST講座「夏休みSST集中講座」 「学校でうまく人と喋れない」「親と会話するとケンカになってしまう」など、日常の会話で困っていることに対しSSTを通じて、うまく人と会話をするための方法を学ぶもの。
対象	市内中学生・高校生
日程等	1グループ 7/29（木）、8/6（金）、8/13（金）、8/23（月） 2グループ 8/4（水）、8/12（木）、8/19（木）、8/24（火） 緊急事態宣言発令に伴い中止。

#### ⑥ 休日施設開放

概要	心身の発達に遅れ又は障がいのある児童親子が気兼ねなく遊べる場所がほしいとの市民ニーズに応えるため、また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため外出がままならず、親子のストレスが高まっている場合に安心して遊べる場所を提供するため、週末に児童発達支援センターの施設を開放します。			
対象	心身の発達に遅れ又は障がいのある児童とその保護者（各回 5 組程度）			
日程等	回	日時		参加者
	1	5/16（日）	午前の部 9：30～11：30	2 組（5 人）
			午後の部 13：00～15：00	0 組（0 人）
	2	7/25（日）	午前の部 9：30～11：30	3 組（9 人）
			午後の部 13：00～15：00	1 組（3 人）
	3	9/23（木・祝）	午前の部 9：30～11：30	3 組（9 人）
			午後の部 13：00～15：00	1 組（3 人）
	4	11/3（水・祝）	午前の部 9：30～11：30	4 組（12 人）
			午後の部 13：00～15：00	5 組（13 人）
	5	1/16（日）	午前の部 9：30～11：30	1 組（3 人）
午後の部 13：00～15：00			3 組（8 人）	
6	2/20（日）	午前の部 9：30～11：30		
		午後の部 13：00～15：00		
協力	見守り、保護者の相談相手などの運営協力を市民団体をお願いしています。 ○入間市手をつなぐ親の会 ○子育て家庭支援センターあいくる			

## (2) 家族支援

### ① 保護者交流会

概要	障がいを持つ子どもを育てる保護者の孤立を防止するため、保護者同士が集まり、悩みを共有し、情報交換する機会を設けるもの。	
日程等	5/26 (水)	健康福祉センター301・302 会議室 7名参加
	6/25 (金)	健康福祉センター301・302 会議室 8名参加
	7/16 (金)	参加者が1名であったため中止
	8/25 (水)	緊急事態宣言発令に伴う中止
	9/22 (水)	緊急事態宣言発令に伴う中止
	10/18 (月)	健康福祉センター301・302 会議室 2名参加
	11/17 (水)	参加者が0名であったため中止
	12/15 (水)	参加者が1名であったため中止
	1/28 (金)	参加者が0名であったこと、まん延防止等重点措置のため中止
	2/15 (火)	
	3/6 (日)	
運営	ういずスタッフのほか、人間わかくさ高等特別支援学校・教育センター職員が参加予定	

### ② 親支援講座（教育委員会共催）

概要	通級・支援級の児童生徒の保護者を支援するため、発達の特性や進路に関する講演を行います。	
日程等	9/27 (月)	医師による講演会（オンライン配信に変更）
	10/25 (月)	軽度発達障害（日々輝高校オンライン講演会・進路・就労）
	11/15 (月)	身体・発達の障害（桑野先生 オンライン講演会）
	12/10 (金)	わかくさ高等学校見学

### ③ きょうだい児支援

概要	支援を要する児童のきょうだい児（兄弟姉妹）は、保護者にかまってもらえない寂しさや、それを我慢する辛さ、周囲から期待される負担感、わかってもらえない孤独感などを抱えて悩む場合があると言われます。 きょうだい児支援の取組みはまだ十分ではないことから、境遇を同じくするきょうだい児の仲間づくりや居場所づくりの機会を提供し、きょうだいを感じる負担や不安を軽減することを目的に実施するものです。	
日程等	令和3年12月20日（月）から令和4年1月4日（火）	
内 容	「きょうだい児支援」について考えてみませんか？ 動画配信による講演会	
講 師	児童発達支援センターういず 公認心理師 山中徳子氏	
日程等	令和4年1月18日（火）午前10時から12時まで	
内 容	Zoomによる座談会	
参加人数	参加者0人のため中止	



### (3) 普及啓発

#### ① 世界自閉症啓発デーに伴うブルーライトアップ

概要	4/2は国連が定める「世界自閉症啓発デー」であり、世界中でランドマークのブルーライトアップが行われます。児童発達支援センターの普及啓発事業として健康福祉センターのライトアップを行いました。
日程等	4/2（金）～4/8（木） ※ 4/2～4/8の「発達障害啓発週間」を開催期間としました。 ※ 4/16（金）Zoom会議による実行委員会形式で実施。

### 4 その他

#### ① 社会福祉施設等指導監査の実施について

令和3年6月10日（木曜日）午前9時より、埼玉県福祉部福祉監査課の職員2名による実地指導が行われました。

事前に自主点検表を用いて、入間市の現状を報告し、当日は元気キッズ内を視察、社会福祉施設等の運営管理及び支援の状況、指定基準及び報酬基準等の適合状況などを指導監査事項として行われました。

実地指導の結果については、7月下旬に通知されますが、指摘事項として、虐待防止委員会の設置（令和3年度は努力義務、令和4年度から義務化）、感染対策委員会の設置（令和6年4月1日から義務化）、ハラスメント対策（令和4年度から義務化）、身体拘束適正化検討委員会の設置（令和4年度から義務化）など、制度改正に伴う対応などについて指摘がありました。なお、各委員会の設置については、委託先であります㈱スペクトラムライフに伝え、全ての委員会について設置し対応済みです。

#### ② 元気キッズピンク組教室の抗菌施工について

入間市に本社を持つベクトル㈱（入間市上藤沢 625-3）より、デモンストレーションとして抗菌施工の無償提供の話が危機管理課経由で募集があり、業者より子どものいる場所や市民が多く利用できる場所の施工を想定していたことから、元気キッズ内の免疫力が低下しているお子さんを預かっているピンク組の教室内についてエントリーし、危機管理課を通じて了承をいただき、令和3年6月19日（土曜日）にベクトル㈱より元気キッズのピンク組教室及びドアなどを施工していただきました。

#### ③ 元気キッズ新型コロナウイルス関連について

元気キッズに勤務している委託職員及び在籍児童において、濃厚接触者に該当する案件が2件ありましたが、どちらも陰性でした。なお、経過観察も含め一定期間、自宅にて待機していただくよう指示を行い、委託職員及び在籍児童を含む元気キッズの事業運営には、支障ありませんでした。

1 例目：職員の家族が陽性反応者と判定され、家族である職員が濃厚接触者に該当。保健所の指導によりPCR検査を実施し陰性と判断された。

2 例目：複数の在籍児童が通園している幼稚園にて陽性反応者が発生したため、該当児童のクラス及び送迎で同上しているバスの利用者が、濃厚接触者に該当となったためPCR検査を実施。（元気キッズ在籍児童2名含む）その結果、元気キッズ在籍児童は陰性であったが、他の児童4名に陽性反応があったため、園内をクラスター発生と認定し園を閉園し職員全員及び園児全員に対しPCR検査を実施（別の元気キッズ在籍児童2名含む）し陰性と判断された。

#### ④元気キッズ新型コロナウイルス陽性者に伴う対応について

元気キッズに勤務している委託職員及び在籍児童において、陽性に該当する案件があり、委託職員１名、児童４名が陽性となりました。

１：委託職員が勤務後の夜に不調を訴え、翌日ＰＣＲ検査を実施し陽性と判定された。このため、みどり組の児童及び保護者と日中一時支援利用児童を含む計１０名を濃厚接触者と判定し、日中一時支援利用児童４名及び委託職員５名を含む９名を拡大検査対象としてＰＣＲ検査を実施し、濃厚接触者のうち、日中一時支援利用者２名が陽性と判定された。

このため、みどり組は令和４年２月１０日から１６日まで休園、日中一時支援利用を令和４年２月１０日から１８日まで受入を中止した。

２：児童が発熱により医療機関に受診。ＰＣＲ検査を受けようとするも、検査を受けようとする者が多く断念して帰宅。その後も熱が下がらずＰＣＲ検査を受けに医療機関へ受診し陽性となった。しかし、元気キッズの利用実績が無く濃厚接触者はいなかった。

３：小学生の兄が陽性となり、その後母親も陽性となる。元気キッズ利用の児童も体調不良を訴え医療機関へ受診しＰＣＲ検査を受け、陽性となった。しかし、元気キッズの利用実績が無く濃厚接触者はいなかった。